

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年5月31日

事業所名 サポートキッズみどりまち

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7				適切であると考えています。
	2	職員の配置数は適切である	7			職員の休みが出た場合は勤務の調整を行って支援しています。	適切であると考えています。今後も継続していきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		3	4	対象児童がいない為	現在、該当者がいませんが、今後必要であれば設置検討します。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7				今後も継続して行います。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7				保護者様に協力いただき、業務改善を行うことができています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7				ホームページに掲載しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	3	まだ外部評価を受けていないが外部評価に向け改善している。	今後、評価できるよう調整をしたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7				事業所内外での研修は積極的に参加できるようにしています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7				ご家族、ご本人のニーズや課題を聞き取り、作成できるようにしています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	1		今後も継続して行います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			前月に活動内容を決めるミーティングを実施している。	今後も継続して行います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			ミーティング等で話し合い、前月と被らないよう工夫している。	今後も継続して行います。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			月間のスケジュールを細かく決めている。活動内容や担当等	児童の希望も取り入れながら、設定を行いたいと思います
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7				今後も継続して行います。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			朝、午後の始業前に必ず申し送りミーティングがある	今後も継続して行います。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			終了時には必ず振り返りを行い、共有し、翌日に引き継げる状態である。	業務終了時に不在の職員へは申し送り簿を使用して翌日に再度確認しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			その日の児童の言葉や気になる行動は必ず記録している。	今後も継続して行います。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			管理者が適宜モニタリングや計画の見直しの有無を行っている。	今後も継続して行います。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6	1			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	7				今後も継続して行います。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	7				保護者様を中心に、確認を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている		6	1	対象児童がいない為	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	5		2		該当児なしのため行っていません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	7				現在、対象児はいませんが今後行っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている		4	3		研修等への積極参加は行っていますが助言の実績はないで す。機会があれば受けたいです。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある		2	5		現在行うことができていませんが今後検討したいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	6		1	にこキッズ協議会などに 参加している。	うるま市にこきっず連絡会への参加をしていますが、自立支 援協議会への参加はできていません。今後検討します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	7				連絡帳やLINE、対面での聞き取りや引継ぎを行い、共通理解 に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている		5	2		職員にて支援が行えるよう、研修などへの参加を検討しま す。
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	7				家族様の問い合わせがあったさいには管理者にて都度の説 明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	6		1		一個人の考えで返事をせず、事業所にて各方面の意見を聞 いた後、助言などを行っていきたいと思います。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		2	5		現在行うことができていませんが、今後開催を予定していま す。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	7				ご本人、家族さまからも申し入れがあった際には早急に対応 できる体制をとっています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	7				インスタグラムやLINEなどを活用し、情報発信をしています。 今後さらに充実していきたいと思っています。
	35	個人情報に十分注意している	7				今後も取り扱いに注意して管理を行います。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	7				ご家族様と職員での連絡を密に行い、情報交換を行えるよう にしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている	3		1	3	事業所の行事への招待を行うことができていないので、今 後、交流を図れるように検討したい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7				今後も職員との周知、保護者様への周知も積極的に行えるようにしたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			非常食体験を取り入れている(カップ麺・お菓子等)	一年に二回以上の地震・津波避難訓練、不審者対応訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7				虐待防止研修は事業所内外での開催、参加を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7				継続して記載、説明を行っていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7			医師の指示書や保護者様からの伝達がある	医師の指示書、保護者からの情報提供にてキッチンへ掲示、全職員が把握できるようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7				今後も継続して行います。